平成29年度 事業報告書

平成29年10月1日から 平成30年 9月30日まで 特定非営利活動法人

バイリンガル・バイカルチュラルろう教育センター

1 事業の成果

ろう児の保護者及び一般を対象に「日本手話」の文法を学ぶ「手話サロン」を年間を通じて開催し、子ども連れで学べる手話教室として、また日本手話の文法を学ぶ一般の受講生のニーズに応える教室としての参加者を得た。(3月まで助成事業)10月より都立小平高校と、また6月からは都の学校経営支援センターと業務委託契約を結び、一般高校に在籍する2名(平成30年3月までは1名)のろう生徒の授業支援を行い、この情報保障の方法の公的制度採用の一歩を踏み出す事ができた。また米国ギャローデット大学の研究概要の翻訳及び冊子を作成したことは、当団体が推奨する「バイリンガル・バイカルチュラルろう教育」の学術的裏付けとなった。(助成事業)一般社会への日本手話普及のために販売中の「日本手話のしくみ練習帳」と日本手話の言語学テキスト「日本手話のしくみ」は好評を博している。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実 施 日 時	実 施場 所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人 数	事業費の 金額 (千円)	
ろう学校 及びろう児の 保護者への 支援事業	ろう学校、聴覚障害者協会での 講演会等 絵本の手話DVD貸出 子育て・教育相談	年数回随時	東京・埼玉 等 事務所	6名	ろう児の保護 者・手話学習者 約100名		
	ファミリー手話教室 (キリン福祉財団助成事業)	月数回			.,	:	
	米国ギャローデット大学の研究 概要の翻訳及び冊子作成 (キリン福祉財団 助成事業)	年数回	事務所	- 4-	ろう児・保護 者・ろう学校関 係者・一般市民 約250名		
	P C遠隔情報支援/ 文字通訳者練習会	月20回程	従事者自宅/ 事務所など	30名	ろう児・保護 者・ろう教育関 係者 約100名		
教育研究事業	「手話教育」の教材研究	年数回	東京	5名	ろう児・保護 者・ろう教育関 係者 約100名	17	
ろう教育情報 提供事業	実践内容等のHPでの公開 広報活動	随時	事務所	10名	ろう児・保護 者・ろう教育関 係者・一般市民 約100名	17	
文化交流事業	NPOとの協働・交流	年数回	東京	5名	一般市民 約300名	27	
日本手話 普及事業 (商品販売・ 収益事業)	日本手話学テキスト「日本手 話のしくみ」「日本手話のし くみ練習帳」販売	随時	法人事務所など	6名	一般市民 約1000名	250	
	サーバレンタル	随時	法人事務所など	3名	一般市民 約1000名		

(2) その他の事業

事業名	事 業 内 容	実 施日 時	実 施場 所	従事者 の人数	事業費の 金額 (千円)
該当なし					